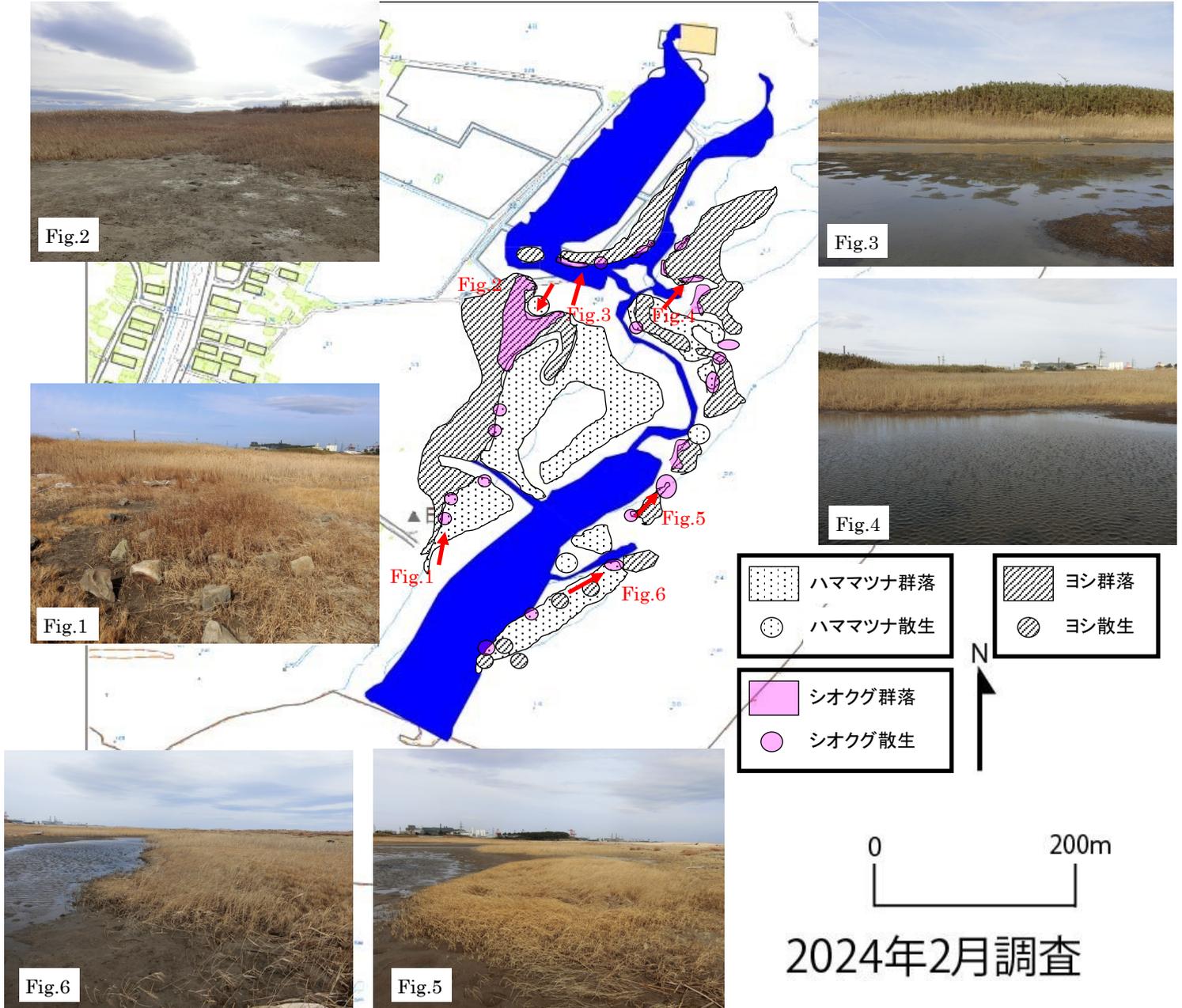


シオクグの分布②



調査日時：2024年2月20日（火）13:15～14:30，天気：くもり

シオクグの分布を調査し、ヨシとハマツナの分布に重ね合わせて分布図を作成した。昨年度も同時期にシオクグの調査を行ったが、Fig4やFig5で示したエリアで特に範囲の広がりが見える。Fig1のエリアは、昨年度とあまり変わらず、周辺のヨシもまばらなため、大きな変化は確認できなかった。Fig.2のエリアでは、ヨシの範囲が広がっており、ヨシの根元にシオクグが広がるような形で群落ができている。潟湖北側のFig3のエリアではヨシが安定した状態であり、根元にシオクグが生育した状態で、環境的にも大きく変化しないため、安定している。Fig5で示した部分では、ヨシが少なくシオクグのみで大きな群落となっている。Fig6のエリアでは、徐々にヨシが広がってきており、シオクグはむしろ減少傾向であった。シオクグとヨシが比較的近くに生育しているのがほとんどであるが、一部でシオクグのみの群落もあり、今後も注視していきたい。

(宮崎佳彦)